

1 学期終業式

いよいよ明日から夏休みにはいります。みなさんの1学期はどうだったでしょうか。

先日、消防署から電話があり、「11日の金曜日、中学生3年生の4名が、山火事を見つけ初期消火に当たってくれ、大惨事を免れました。たいへん助かりました。ありがとうございました。」というものでした。その話を聞いて、中学生が火事を見つけて、消防に通報するだけでなく、初期消火に当たったという勇気と行動力に、とてもびっくりしたのと感じました。

また、同じ日の7月11日岡山県の高校野球の大会が開催されました。その中で、邑久中学校の先輩がキャプテンとして選手宣誓をおこないました。その内容を紹介します。

「今、私たちが全力で野球に打ち込めるのは、決して当たり前のことではありません。一人ひとりの負担が大きく精神的にも肉体的にもつらい挑戦の連続でした。それでも支え、応援してくれる人がたくさんいたからこそここまでたどり着くことができました。家族や仲間感謝し、この夏を世界で一番アツい夏にする。」と決意を述べています。とてもカッコいい選手宣誓だったと思います。

さて、邑久中学校のみなさんもこの1学期、たくさんに人達に支えられてきました。朝読に来て下さる方々をはじめ、見守り支援や放課後学習、心のサポートボランティアの方々や、今月15日には、学校周辺の草刈りに来てくれた方やみんなの通学路の安全のためにいろいろ取り組んでくれる方々がいます。みんなの知らないところで、たくさんの人達に私たちは支えられてきました。

我々が、ひとに助けてもらったり、支えられていたりすることは、当たり前のことではありません。この夏休みは、家の人や地域の人に、自分のできることで貢献する休みにしてほしいと思います。例えば、お昼の弁当を自分で作ったりお風呂掃除や庭の水やりを毎日自分の仕事にしたり、ボランティア活動をがんばるのもいいと思います。火事の消火活動までは行かないけれど、身近に困っている人がいたら声をかけて手伝ってあげるのもいいでしょう。何か自分にできることを家族や地域の人に返せるそんな夏休みを過ごしてください。

ボランティアの掲示板にもたくさんのボランティア募集が貼られています。参考にしてみてください。

そうしたみなさんの行動の1つ1つが、応援したくなる邑久中学校を作っていきます。2学期の始業式には、地域の一員としてみんなから応援される中学生の姿となったはつらつとしたみなさんの姿に会えることを期待しています。

最後に、選手宣誓は、こうしめくくられています。

「野球に出会ってから今まで支えてくれたすべての人への感謝を胸に、一球一瞬にすべてをかけて、自分を信じ、仲間を信じ、夢に向かって挑戦する姿を通し、勇気と感動を野球界の未来に届けることを誓います。」

すべては自分事、自分や周りを信じて我々も先輩たちに負けないように頑張っていきたい。